



平成 30 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 丹 青 社  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 高 橋 貴 志  
 本 社 所 在 地 東 京 都 港 区 港 南 1 - 2 - 70  
 (コ ー ド 番 号 9743 東 証 第 1 部)  
 問 合 せ 先 取 締 役 常 務 戸 高 久 幸  
 (TEL 03-6455-8104)

## 平成 30 年 1 月 期 通 期 業 績 予 想 お よ び 配 当 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 3 月 10 日に公表した平成 30 年 1 月 期 通 期 の 業 績 予 想 な ら び に 配 当 予 想 を 下 表 の と お り 修 正 い た し ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。

## 記

## 業績予想の修正について

(1) 平成 30 年 1 月 期 (通 期) 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 29 年 2 月 1 日 ~ 平 成 30 年 1 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A) (平 成 29 年 3 月 10 日 発 表)	百 万 円 73,400	百 万 円 4,200	百 万 円 4,300	百 万 円 2,850	円 銭 59.24
今 回 修 正 予 想 (B)	75,000	4,500	4,700	3,200	66.52
増 減 額 (B - A)	1,600	300	400	350	
増 減 率 (%)	2.2	7.1	9.3	12.3	
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 29 年 1 月 期)	70,781	3,929	4,115	2,626	54.58

## (2) 修正の理由

売上高については、良好な市場環境を背景に各セグメント(商業その他施設事業、チェーンストア事業、文化施設事業)とともに堅調に推移し、前回発表予想を上回る見込みです。

また、利益面についても各セグメントで高水準の収益性を維持しており、前回予想を上回る見込みです。

## 配当予想の修正について

### (1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成 29 年 3 月 10 日発表)	円 銭 15.00	円 銭 15.00	円 銭 30.00
今 回 修 正 予 想		21.00 (普通配当 19.00) (記念配当 2.00)	36.00
当 期 実 績	15.00		
前 期 実 績 (平成 29 年 1 月 期)	10.00	12.00	22.00

### (2) 修正の理由

当社の利益配分の方針は、長期的な観点に立ち資本の充実を勘案しながら、収益の状況に応じた配当を行うことを基本とし、この方針に基づき配当性向等を考慮し利益の配分を行っております。

また、内部留保資金につきましては、今後予想される競争の激化や経営環境の変化に耐え得る企業体質の強化をはかり、新たな成長分野への事業展開を推進するための研究、開発、設備投資および財務体質の改善その他の資金需要を賄う原資として活用してまいります。

今回、平成 30 年 1 月期通期連結業績予想は上表のとおり、前回予想を上回る見通しであり、過去最高営業利益の更新が見込まれます。これもひとえに株主の皆さまをはじめ各ステークホルダーの皆さま方のご支援の賜物と感謝申し上げます。

つきましては、増益に伴う、普通配当を 1 株あたり 19 円とし、加えて、平成 3 年 3 月期以来の過去最高営業利益を更新することを記念して、1 株あたり 2 円の記念配当を行うこととし、当期の期末配当予想を前回予想の 1 株あたり 15 円から、記念配当 2 円を含む 1 株当たり 21 円とさせていただきます。

なお、本件につきましては平成 30 年 4 月下旬に開催予定の当社第 60 回定時株主総会において付議させていただきます。

以 上